

# 誰でもわかるトラブル解決法

タイトル	現象:	クラッチ切換え弁を前進・後進にしてもプロペラが回らない。
	原因:	クラッチコシキ目詰まりにより、潤滑油が流れない。

(不具合内容)

クラッチ切換え弁を前進・後進にしてもプロペラが回らない。

(調査)

作動油の油圧を計測したところ、アイドル回転時は1MPa (10Kgf/Cm<sup>2</sup>)  
であったが、回転を上げると0Mpaとなる。

(原因)

クラッチ潤滑油コシキ目詰まりによる潤滑油不足(潤滑油が流れなかった)

(処置)

クラッチ潤滑油コシキ洗浄

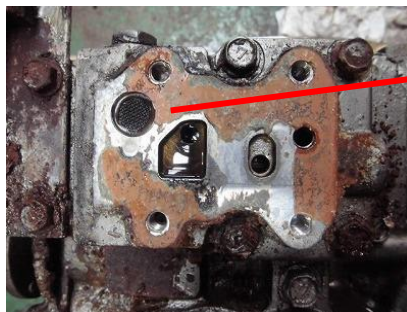
(結果)

クラッチ潤滑油コシキ洗浄後、油圧は正常に立ち上がり嵌入不良解消



(クラッチ嵌入不良のメカニズム)

クラッチコシキ目詰まり → 潤滑油が流れない → 潤滑油量不足  
→ 作動油油圧が上がらない → 嵌入不良



(その他の原因)

① 切換え弁絞り穴が目詰まりしても同様の不具合が起こります。  
切換え弁の洗浄も併せて行ってください。

(注意) 使用している写真は本機のものではありません。